

第140回リニアドライブ技術委員会議事録

日時：平成26年7月11日(金) 15:00～17:30

場所：JR東海品川ビルA棟会議室

出席者：委員長 北野（JR東海）

副委員長 水野（信州大）

委員 伊藤（三菱電機）、上田（東芝）、海老原（IEEJフェロー）、大橋（関西大）
白石（安川電機）、森下（工学院大）、長谷川（鉄道総研）、樋口（長崎大）
藤崎（豊田工大）、矢野（近畿大）、渡邊（IEEJプロ）

幹事 村井（JR東海）

幹事補佐 矢島（SMC）（記） (15名)

欠席連絡（委任） 増澤（茨城大）、和多田（東京大） (2名)

オブザーバ 山本（東京理科大）、吉桑（三菱電機）

提出資料

- 140-1 第139回リニアドライブ技術委員会議事録（案）（矢島幹事補佐）
- 140-2 リニアドライブ技術委員会名簿・リニアドライブ技術関連カレンダー（矢島幹事補佐）
- 140-3 平成26年度第1回D部門研究調査運営委員会議事録（案）（北野委員長）
- 140-4 平成25年度研究会（開催数、発表論文数、資料予約者総数）一覧表（北野委員長）
- 140-5 【電気学会からの依頼】平成27年全国大会シンポジウム課題提案取りまとめのお願い（北野委員長）
- 140-6 回転機/リニアドライブ/家電・民生 合同研究会（北野委員長）
- 140-7 リニアドライブ/交通・電気鉄道 合同研究会（北野委員長）
- 140-8 電気学会 研究会企画連絡シート（案）（藤崎委員）
- 140-9 平成27年電気学会全国大会シンポジウム（案）提案用紙（藤崎委員）
- 140-10 MAG/MD/LD 合同研究会（2014年11月開催）（長谷川委員）
- 140-11 産業に役立つアクチュエータ研究開発の最前線（矢野委員）
- 140-12 2014年6月MAG・LD 合同研究会 開催報告（矢島幹事補佐）
- 140-13 第27回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム計画趣意書（案）（樋口委員）
- 140-14 委員会構成員変更届（北野委員長）
- 140-15 LDIA 余剰金の管理についてのご報告（北野委員長）
- 140-16 第2回電磁アクチュエータシステムのための磁性材料とその評価技術調査専門委員会議事録（藤崎委員）
- 140-17 第14回産業用LD技術の応用展開調査専門委員会議事録（案）（矢島幹事補佐）
- 140-18 第15回環境調和型磁気支持応用技術の体系化調査専門委員会議事録（大橋委員）
- 140-19 産業用LD技術の応用展開調査専門委員会（MEL）活動報告（矢島幹事補佐）
- 140-20 環境調和型磁気支持応用技術の体系化調査専門委員会（MLV）活動報告（大橋委員）
- 140-21 第14回多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会議事録（上田委員）
- 140-22 多自由度新世代アクチュエータの性能評価調査専門委員会（MDD）活動報告（上田委員）

議事

1. 議事録確認

第139回委員会の議事録（資料139-1）について、下記を修正のうえ承認された。

- ・LD研究会（6月、豊田市）→LD研究会（7月、名古屋市）
- ・TER/LD/MAG 合同研究会→TER/LD 合同研究会

2. 報告事項

- 2.1 資料140-2を基に、LD技委の名簿およびリニアドライブ技術関連カレンダーが確認された。吉桑委員（三菱電機）から伊藤委員（三菱電機）に交代（承認済み、資料140-14参照）。吉桑委員・伊藤委員から挨拶があった。
- 2.2 資料140-3を基に、北野委員長から6月11日に開催されたH26年度第1回産業応用部門研究調査運営委員会の内容が説明された。収益が悪化している。
- 2.3 資料140-4を基に、北野委員長から平成25年度の研究会の開催数・発表論文数・資料予約者について説明された。全体として年間予約者が前年に比べ減っているが、LDは微増。
- 2.4 資料140-6、資料140-7を基に、北野委員長から8月に開催される研究会の案内があった

- 2.5 資料 140-10 を基に、長谷川委員から MAG/MD/LD 研究会（11 月、金沢）の案内があった。案内のチラシは電気学会事務局（奈良氏）に依頼すると電気学会の web の研究会ページにリンクできる。
- 2.6 資料 140-11 を基に、矢野委員から 12 月に開催される講習会「産業に役立つアクチュエータ研究開発の最前線」（主催：機電学会）について案内があった。
- 2.7 資料 140-12 を基に、矢島幹事補佐から 6 月に開催された MAG/LD 合同研究会の開催報告が説明された。発表件数：32 件、参加者：85 名。
- 2.8 資料 140-13 を基に、樋口委員から平成 27 年 5 月に長崎で開催する第 27 回「電磁力関連のダイナミクス」シンポジウム計画（案）が説明された（第 139 回 LD 技委で承認済み）。本内容で事務局に提出する。
- 2.9 資料 140-15 を基に、北野委員長から LDIA 余剰金の管理について説明された。管理上、電気学会（D 部門国際活性化資金？）で一括管理されているが、LDIA の予算として使用できることを再認識した。

3. 審議事項

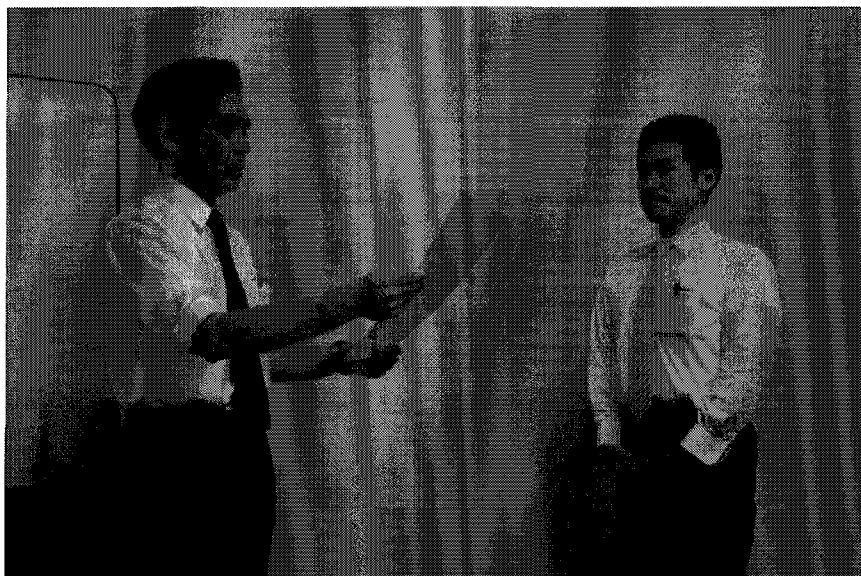
- 3.1 資料 140-5 を基に、北野委員長から平成 27 年 3 月に開催する全国大会のシンポジウムに LD 技委から発表することが提案された。資料 140-9 を基に、藤崎委員からシンポジウムの内容が説明され、承認された。
- シンポジウムの予定は下記の通り。ただし、理由があれば変更も可。
- ・2014 年 8 月部門大会 MDD 委
 - ・2015 年 3 月全国大会 MMA 委
 - ・2015 年 8 月部門大会 MLV 委
 - ・2016 年 3 月全国大会 MEL 委
- 3.2 資料 140-8 を基に、藤崎委員から 12 月に名古屋で開催する LD 研究会が説明され、承認された。

4. 各調査専門委員会活動報告

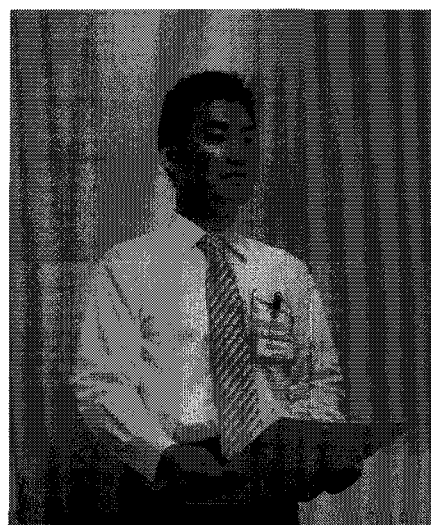
資料 140-16～資料 140-22 を用いて、各調査専門委員会から活動報告があった。

次回（第 141 回）開催予定：2014 年 10 月 3 日（金）15：00～17：30 JR 東海品川ビル

以上



優秀論文発表賞の表彰



東京理科大 山本先生